

<<明清はいかなる時代であったか>>

图书基本信息

书名：<<明清はいかなる時代であったか：思想史論集>>

13位ISBN编号：9784762927775

10位ISBN编号：4762927775

出版时间：汲古書院, 2006.

作者：奥崎裕司編著

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

## <<明清はいかなる時代であったか>>

### 内容概要

明清思想をどう捉えるか / 伊東貴之著. 王陽明に於ける近代化への可能性とその限界 / 上田弘毅著. 明代後期における「気の哲学」の三類型と陳確の新思想 / 馬淵昌也著. 王守仁の文廟従祀問題をめぐって / 中純夫著. 「現代思想」としての陽明学 / 高柳信夫著. 理を以て人を殺さないために / 石井剛著. ヴァニョーニと天主教要解略 / 葛谷登著. 儒教文明の滅亡 / 奥崎裕司著.

<<明清はいかなる時代であったか>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>